



資料提供
令和4年7月11日
課名 自然環境課
担当者 鶴田
内線 2931
電話 082-513-2931

小学生がミヤジマトンボについて学びます！

地元の小学生が、日本では宮島のみに生息する世界的な絶滅危惧種である「ミヤジマトンボ」について学び、生息地を実際に見ることで、ミヤジマトンボの保護活動への興味・理解を深めていきます。ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

ミヤジマトンボとは…

環境省、広島県レッドデータブック絶滅危惧Ⅰ類。「広島県野生生物の種の保護に関する条例」で「特定野生生物種」に指定され、捕獲が禁止されています。国内では宮島の限られた場所にのみ生息が確認されており、ミヤジマトンボ保護管理連絡協議会による保護増殖、生息地保全が実施されています。現地観察会については、5年ぶりの実施となります。

開催概要

開催日時: 令和4年7月26日(火) 8:30~12:30 (予備日: 7月28日(木))

場所: 室内学習: 廿日市市立宮島小学校

観察会: ミヤジマトンボ生息地

参加者: 廿日市市立宮島小学校5, 6年生児童 約20名(予定)

主催: ミヤジマトンボ保護管理連絡協議会

講師: ミヤジマトンボ保護管理連絡協議会 会長 坂本 充

公益財団法人 広島市文化財団文化科学部文化財課 学芸員 くのぎ けいた 楯木 敬太

※ 高温情報、新型コロナウイルス感染状況等により開催を中止する場合があります。
(その場合は事前に連絡します。)

観察会スケジュール

日程: 8:30~ あいさつ

8:40~ 室内学習(宮島の歴史, ミヤジマトンボ,
ラムサール条約について)

10:15~ 移動(⇒観察地)

11:00~ ミヤジマトンボ観察会, ゴミ拾い

12:00~ 移動(⇒宮島港)

12:30~ あいさつ・解散



※ 取材の方は、室内学習の途中で先に渡船に乗って現地に向かって頂きます。

取材の申込について

- 1 取材については、乗船定員の関係から**事前申込みを必須**とさせていただきます。
- 2 取材を希望される場合は、**必ず令和4年7月15日(金)までに自然環境課に申込書を持参**してください。
- 3 申込状況によっては、**取材人数等の制限**をさせていただくことがありますのであらかじめご了承ください。
- 4 乗船費用は「往復1,000円/人」です。当日の受付の際に徴収します。
- 5 集合場所・時間、留意事項等は、後日ご連絡します。

申 込 書

令和 4年 月 日

ミヤジマトンボ保護管理連絡協議会
会長 坂本 充 様

取材会社名
取材代表者 職氏名 印
(連絡先: TEL)

ミヤジマトンボ保護管理連絡協議会が令和4年7月26日(火)(予備日7月28日(木))に主催する「ミヤジマトンボ・エコ観察会」の取材を申し込みます。

1 申込み内容

取材日	参加人数
<input type="checkbox"/> 令和4年7月26日(火)	() 人
<input type="checkbox"/> [予備日] 令和4年7月28日(木)	() 人

注 該当箇所をチェックをしてください。

2 留意事項

- ① ミヤジマトンボの生息地が特定できるような撮影は行わないこと(対岸や稜線など)。
- ② ミヤジマトンボの生息地内に立ち入っての撮影は行わないこと。
- ③ ミヤジマトンボの生息地が特定できる報道(ニュース、新聞記事などによる写真・動画、明記など)は行わないこと。
- ④ その他現地等において、主催者からの指示事項については、遵守すること。
- ⑤ 雨天等により、予備日に延期または中止する場合は、開催前日の午後3時までに、当課から取材代表者に電話連絡します。
- ⑥ 生息地への船による往復移動の際、1,000円/一人を実費として徴収させていただきます。

3 取材スケジュール(詳細については、後日お伝えします。)

集合場所: 廿日市市宮島小学校

集合時間: 午前8時30分(厳守)

9時10分→10時: 小学校→生息地に移動

到着後、児童到着までミヤジマトンボの生態撮影

11時00分: 児童が到着

12時00分→12時20分: 宮島港帰着/解散